

## 神奈川県下の病院および全国の公立大学病院で初めて 『オンラインセカンドオピニオン外来』を開始

横浜市立大学附属市民総合医療センターは、患者さんが在宅のまま医師からセカンドオピニオンを受けられる、『オンラインセカンドオピニオン外来』を開始します。本サービスの提供は8月21日から開始され、これは株式会社メドレーが提供するオンライン診療システム「CLINICS」を用いて行います。本サービスは神奈川県下の病院、全国の公立大学病院においては初となります。

厚生労働省より「オンライン診療の適切な実施に関する指針（2018年3月策定、2019年7月一部改正）」が示され、オンライン診療の普及が推進されています。今回はその仕組みを利用し、セカンドオピニオンを行うものです。

カメラとマイク付きのパソコンやスマートフォンなどがあれば、当院を直接訪れることなく、セカンドオピニオンを受けることができます。そのため、COVID-19と共存する新たな医療スタイルとしても、安全で安心してご利用いただける仕組みです。

### 【 オンラインシステムを利用するメリット 】

【病院に行く必要がない】



【交通費がかからない】



【感染リスクの回避】



### 導入のメリットと目的

#### (1) 患者側

- ① 遠方から当院まで来院する負担がなく、どこからでもセカンドオピニオンが受けられる
- ② 来院が不要であるため感染症のリスクがなく、安心して受診できる
- ③ 医師と対面しないため、自宅でリラックスした状態で受診できる
- ④ パソコンだけでなく、タブレットやスマートフォンでも受診が可能となり、気軽に利用できる
- ⑤ 高齢者や体の不自由な方でも移動の負担なく受診できる

## (2) 病院側

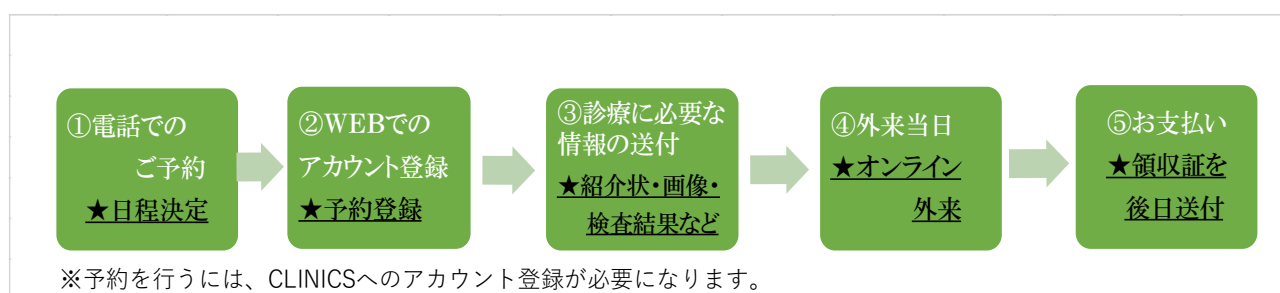
- ① 遠方や他院に入院中でも受診を可能にすることで、新しい患者さんを受け入れられる
- ② 昨今のような社会情勢においても、利用者数減少の抑制が可能となる
- ③ 病院内の密集・密閉・密接を回避することで、院内感染リスクを低減できる
- ④ 高齢や体の不自由な方へ配慮した医療サービスの『仕組み』が提供できる

### オンラインによるセカンドオピニオンの対象診療科について

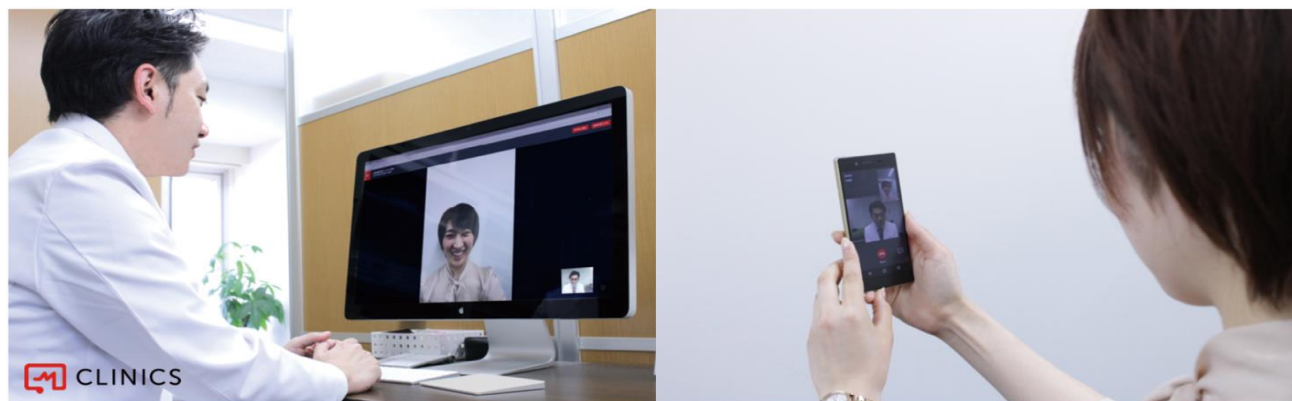
泌尿器・腎移植科、炎症性腸疾患（IBD）センター内科、歯科・口腔外科・矯正歯科の3科より開始いたします。順次拡大していく予定ですので、ご利用の際は当院ホームページをご覧ください。

URL 《<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urahp/patient/outpatient/s-opinion.html>》

### 【 オンライン・セカンドオピニオン外来のご利用の流れ 】



### 【 オンラインシステムを利用したイメージ図 】



**YCU**  
横浜市立大学

お問い合わせ先

附属市民総合医療センター地域連携課長 佐々木 佳代 Tel 045-253-5798